

世界中から愛されている、黒柳徹子の国民的ベストセラ―小説、初の映画化！

〈トットちゃん〉

君は、
ほんとうは、
いい子なんだよ。



窓ぎわのトットちゃん

映画

Totto-Chan
The Little Girl at the Window

12.8 [金] 公開

原作：黒柳徹子 監督・脚本：八鍬新之介 共同脚本：鈴木洋介 キャラクターデザイン：金子志津枝 音楽：野見祐二 アニメーション制作：シンエイ動画
製作：黒柳徹子 / 2023 映画「窓ぎわのトットちゃん」製作委員会 配給：東宝 © KT/TC2023 © TOHO NOT FOR SALE

黒柳徹子が自身の幼少期を描いた自伝的小説「窓ぎわのトットちゃん」。

現在までに全世界累計2400万部超、20以上の言語で翻訳と、

まさに世界中で愛されている大ベストセラーが、アニメーションとして初の映画化！



落ち着きがないことを理由に、
小学校を退学になってしまったトットちゃん。
新しく通うことになった
トモ工学園の校長先生は、
出会ったばかりのトットちゃんに
優しく語りかけた。
「君は、ほんとうは、いい子なんだよ。」
トットちゃんの
元気いっぱい、
すべてが初めてだらけの
日々が始まる――



撮影下村一喜

黒柳徹子 | TETSUKO KUROYANAGI |

COMMENT 1981年に「窓ぎわのトットちゃん」を書いたあと、ものすごくたくさんの映画監督から映画にしたいと依頼がありました。ただ、本を読んでくれた皆さんの頭の中にある映像の方が良いものなんじゃないか？と思って全てお断りしてきました。そうしたら今度はアニメーションでどうですか？という話で…笑。それであれば若い方々がご覧になっても楽しめるかもしれない。この映画を観た若い世代の皆さんに「面白かった!」と思ってもらえるといいなと思います。

劇場内での映画の
撮影・録音は犯罪です。
映画館の著作権は
www.igakura.org
0120-550098

ミックス
紙
FSC® C009419

